

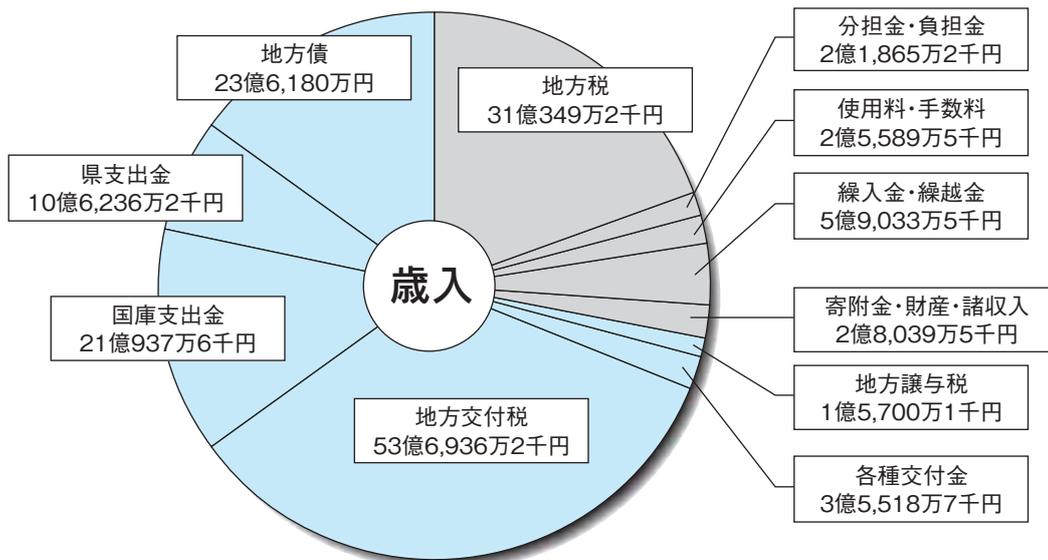
神埼市の財政事情を公表します

市では、市民の皆さんに納めていただいた税金がどのように使われているか、市の財政状況がどのような状況にあるのかをお知らせするため、財政事情を公表しています。

今回は、平成23年度最終予算の状況をお知らせします。

平成23年度 一般会計歳入

平成23年度 一般会計（歳入）最終予算 158億6,385万7千円 の状況



(単位：千円、%)

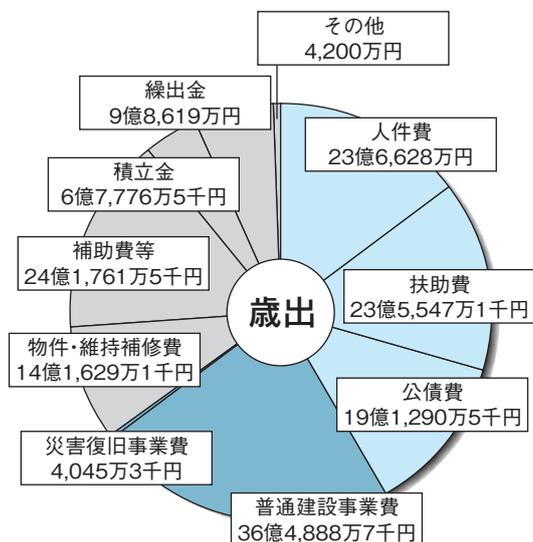
区分	最終予算額	構成比	主な内訳	
自主財源	地方税	3,103,492	19.6	市税、固定資産税、軽自動車税など
	分担金・負担金	218,652	1.4	私立保育園保護者負担金など
	使用料・手数料	255,895	1.6	市営住宅使用料、ごみ処理手数料など
	財産収入	54,066	0.3	土地建物貸付収入、基金運用収入など
	寄附金	3,845	0.0	一般寄附金、指定寄附金
	繰入金	144,114	0.9	基金繰入金、特別会計繰入金
	繰越金	446,221	2.8	前年度繰越金
	諸収入	222,484	1.4	宝くじ収益交付金など
	小計	4,448,769	28.0	
依存財源	地方譲与税	157,001	1.0	自動車重量譲与税など
	利子割交付金	8,000	0.1	
	配当割交付金	2,000	0.0	
	株式等譲渡所得割交付金	1,000	0.0	
	地方消費税交付金	260,000	1.6	
	ゴルフ場利用税交付金	7,000	0.0	
	自動車取得税交付金	23,000	0.1	
	地方特例交付金	46,750	0.3	
	地方交付税	5,369,362	33.9	普通交付税、特別交付税
	交通安全対策特別交付金	7,437	0.1	
	国庫支出金	2,109,376	13.3	市町村合併補助金、生活保護費負担金など
	県支出金	1,062,362	6.7	各種災害補助金など
地方債	2,361,800	14.9	合併特例事業債、過疎対策事業債など	
小計	11,415,088	72.0		
合計	15,863,857	100.0		

平成23年度 一般会計歳出

平成23年度 一般会計（歳出）最終予算 158億6,385万7千円 の状況

性質別

「性質別」とは、各種経費を経済的性質を基準に分類したものです。



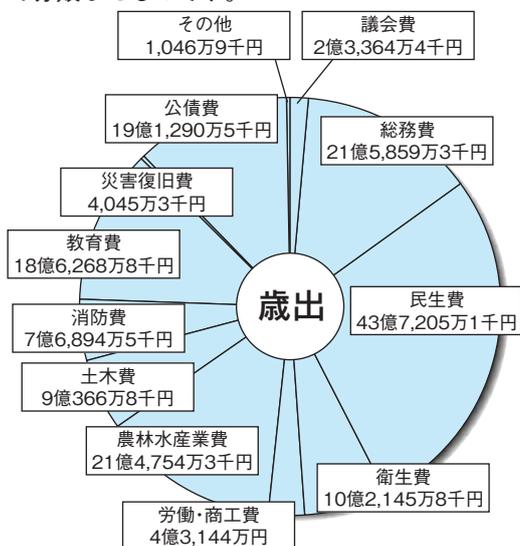
(単位：千円、%)

性質別区分	最終予算額	構成比	主な内訳	
義務的経費	人件費	2,366,280	14.9	職員給与や議員、各種委員への報酬など
	扶助費	2,355,471	14.8	生活困窮者支援、子育て支援費など
	公債費	1,912,905	12.1	市債の返済費
	小計	6,634,656	41.8	
投資的経費	普通建設事業費	3,648,887	23.0	道路や河川、施設の整備費など
	災害復旧事業費	40,453	0.3	災害箇所の復旧費
	小計	3,689,340	23.3	
その他経費	物件費	1,342,538	8.5	各種施設の光熱水費や消耗品費など
	維持補修費	73,753	0.5	各種施設の維持補修費
	補助費等	2,417,615	15.2	各種団体、個人への補助・交付金など
	積立金	677,765	4.3	各種基金への積立金
	投資及び出資金・貸付金	32,000	0.2	中小企業融資資金預託金など
	繰出金	986,190	6.2	特別会計への繰出金など
	予備費	10,000	0.1	
	小計	5,539,861	34.9	
合計	15,863,857	100.0		

※数値について、表示単位未満を四捨五入しているため、構成比の合計は一致しない場合があります。

目的別

「目的別」とは、各種経費を行政目的によって分類したものです。



(単位：千円、%)

目的別区分	最終予算額	構成比	主な内訳
議会費	233,644	1.5	議員報酬や議会の運営経費など
総務費	2,158,593	13.6	庁舎管理や交通安全のための経費など
民生費	4,372,051	27.6	子育てや高齢者のための経費など
衛生費	1,021,458	6.4	ごみ処理や健康管理のための経費など
労働・商工費	431,440	2.7	雇用対策や商工振興のための経費など
農林水産業費	2,147,543	13.5	農林水産業振興のための経費
土木費	903,668	5.7	住環境整備のための経費など
消防費	768,945	4.8	消防防災関連の経費
教育費	1,862,688	11.7	児童・生徒・社会教育のための経費など
災害復旧費	40,453	0.3	災害復旧のための経費
公債費	1,912,905	12.1	市債返済のための経費
その他	10,469	0.1	予備費など
合計	15,863,857	100.0	

■特別会計最終予算の状況

特別会計とは、特定の収入（国民健康保険税や下水道使用料）で事業の支出が賄われている会計で、23年度末現在で5会計あります。

なお、下水道事業特別会計には公共下水道事業のほかに農業集落排水事業、特定地域生活排水事業が含まれており、長期計画の下、各事業が進められています。

区 分	23年度最終予算額
国民健康保険事業特別会計	37億9,781万円
国民健康保険診療所特別会計	8,071万円
後期高齢者医療特別会計	3億2,291万円
簡易水道特別会計	504万円
下水道事業特別会計	12億3,101万円

平成23年度一般会計の主な事業

総務企画部

・総合行政システム運用費	8,988万円
・ネットワークシステム運用費	1億5,803万円
・神崎市広報番組ラジオ放送事業	2,070万円
・地上デジタル放送対策事業	1,199万円
・ケーブルテレビデータ放送構築事業	735万円
・常備消防費	4億8,980万円
・非常備消防費	9,110万円
・災害対策費（防災行政無線整備事業を含む）	1億7,517万円
・市債償還等公債費	19億1,291万円
・まちづくり基金積立金	1億5,530万円
・神崎市歴史文化遺産デジタルミュージアム事業	1,691万円
・歴史文化遺産を活かしたまちづくり事業	630万円
・神崎市ブランド創造事業	356万円
・神崎市生活交通路線維持費補助金	392万円
・地域公共交通活性化協議会補助金	752万円

市民福祉部

・児童福祉施設整備費（西郷保育園建設費）	2億4,681万円
・子ども手当費	6億2,931万円
・私立管外保育所運営事業	4億5,317万円
・市立保育園運営費	1億5,523万円
・神崎市障がい福祉計画策定事業	232万円
・生きがい活動支援通所事業	3,664万円
・老人保護措置費	6,011万円
・あんま・はり灸施術助成事業費	410万円
・児童扶養手当費	1億1,032万円
・生活保護扶助費	2億7,467万円
・塵芥処理総務費	3億4,217万円
・し尿処理総務費	2億5,231万円
・神崎市生ごみ堆肥化等促進事業	969万円
・予防接種事業	9,119万円
・妊婦・乳児健康診査事業	2,779万円
・小学生等医療費助成事業	5,072万円
・障害者自立支援介護給付事業	3億1,050万円
・重度心身障害者医療費助成事業	7,113万円
・障害者自立支援訓練等給付事業	8,014万円

産業建設部

・神崎市地元購買力推進券事業補助金	1,000万円
・住宅リフォーム緊急助成事業	6,084万円
・長崎街道歴史的まちなみ保存事業	2,777万円
・土地改良モデル整備事業	4,917万円
・農業体質強化基盤整備促進事業	9億6,422万円
・漁業後継者対策事業	1,147万円
・中山間地域等直接支払事業	4,577万円
・筑後川下流土地改良事業負担金	1億4,944万円
・県営ほ場整備事業元利補給補助金	2億2,289万円
・農地・水・環境保全向上対策事業	2,269万円
・ため池整備事業	6,343万円
・合併特例農道整備事業	5,867万円
・クリーク防災機能保全対策事業	3,457万円
・道路橋梁維持事業	8,568万円
・道路橋梁新設事業	2億751万円
・幹線道路舗装改築事業	7,676万円
・各種公園管理費	5,666万円

教育委員会

・通学バス委託費	1,767万円
・小・中学校施設整備事業	4,536万円
・学校ICT支援員配置事業	2,846万円
・歴史文化芸術体験事業	300万円
・外国人英語指導助手委託事業	1,337万円
・要保護・準要保護児童生徒援助費	913万円
・幼稚園就園奨励補助金	4,407万円
・スポーツ大会等県外大会出場者補助金	300万円
・小・中学校管理費	1億2,693万円
・小学校校舎改修事業（緊急防災・減災事業）	8,399万円
・放課後児童クラブ事業	3,116万円
・放課後子ども教室推進事業	1,021万円
・神崎市図書館費	916万円
・学校給食管理費	2,962万円
・学校給食共同調理場建設事業	8億6,456万円

■基金（貯金）の状況

平成23年度最終予算後の基金残高は約42億4千万円です。市民1人当たり約13万円となります。

(単位：千円)

種 類		内 容	H23末残高見込	H22末残高
一般会計	財政調整基金	長期的な財源調整を行うための基金です。	1,655,526	1,242,386
	減債基金	市債償還に必要な財源を確保するための基金です。	545,851	495,122
	特定目的基金	保育園建設等特定の目的のために積立てる基金です。	1,716,539	1,617,170
	小計		3,917,916	3,354,678
特別会計	国民健康保険財政調整基金	国民健康保険事業の財源調整を行うための基金です。	68,044	69,828
	下水道事業基金	下水道事業の健全な運営に資するための基金です。	256,731	228,616
	簡易水道基金	簡易水道事業の健全な運営に資するための基金です。	780	725
	小計		325,555	299,169
合 計			4,243,471	3,653,847

■地方債（借金）の状況

平成23年度最終予算後の市債残高は約218億2千万円です。市民1人当たり約66万円となります。

(単位：千円)

	会 計 別				合 計
	一般会計	下水道会計	簡易水道特別会計	診療所会計	
H22 末 残 高	15,839,800	5,020,390	0	14,643	20,874,833
H23 末 残 高 見 込	16,545,891	5,254,245	2,000	13,133	21,815,269
増 減 額	706,091	233,855	2,000	△ 1,510	940,436

平成28年度から歳入が減少していきます

神崎市は、旧神崎町、旧千代田町及び旧脊振村が平成18年3月20日に合併し、平成24年度で7年目を迎えました。現在、神崎市は、市町村の合併の特例に関する法律に基づき、合併市町村補助金を受けたり、地方交付税を多くいただいたりしています。

このような財政措置は、合併後10ヵ年間の優遇措置であり、神崎市は、平成18年度からこの措置を受けていますので、平成27年度までで終了します。

地方交付税は、激変緩和措置として、終了後5ヵ年をかけて段階的に減額されます。(図①参照)

神崎市が平成23年度に受けた地方交付税額は約53億7千万円であり、そのうちの優遇措置額は約9億6千万円でした。平成28年度以降に備えて、地方交付税以外の財源の確保に努めることはもとより、歳入の見直しにも着手していきたいと考えているところです。

図①

地方交付税優遇措置の推進イメージ

